

【中央区】平成26年度在宅医療・介護に関わる多職種連携研修会

「事例を通じて学びあおう」

グループワーク(事例検討)

「大腸がん術後肝転移の高齢者の在宅支援について」

- ①病状の変化やその対処方法(医師中心)
- ②ケア方針の決定に必要な視点(ケアマネ中心)
- ③多職種連携による支援(看護師中心)

架空の事例を活用して、各職種の視点を学びあいました。
なかには医師から今後予想される変化など医療的な面を説明していただく場面も。



10月23日(木)19時～
熊本地域医療センター
新館6階ホール

参加者 113名

・ 医師	9人	・ 看護師	14人	・ MSW等	13人
・ 介護支援専門員	32人	(内訳) 病院	5人	・ 社会福祉士、相談員等	10人
・ 薬剤師	4人	診療所	5人	・ 介護福祉士等	4人
・ 理学療法士	1人	訪問看護ステーション	1人	・ 保健師	3人
・ 作業療法士	9人	その他	3人	・ その他	14人

11月4日(火)19時～
熊本医療センター
地域医療研修センター

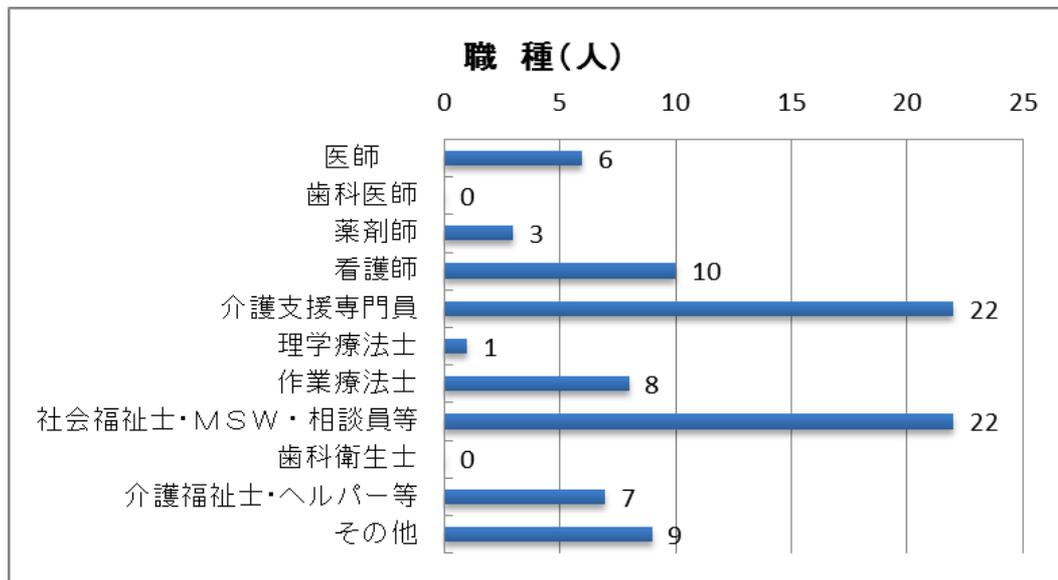
参加者 154名

・ 医師	9人	・ 看護師	14人	・ MSW等	13人
・ 介護支援専門員	32人	(内訳) 病院	5人	・ 社会福祉士、相談員等	10人
・ 薬剤師	4人	診療所	5人	・ 介護福祉士等	4人
・ 理学療法士	1人	訪問看護ステーション	1人	・ 保健師	3人
・ 作業療法士	9人	その他	3人	・ その他	14人
・ 歯科衛生士	2人				

※2回とも同じ内容で開催しました

平成26年10月23日

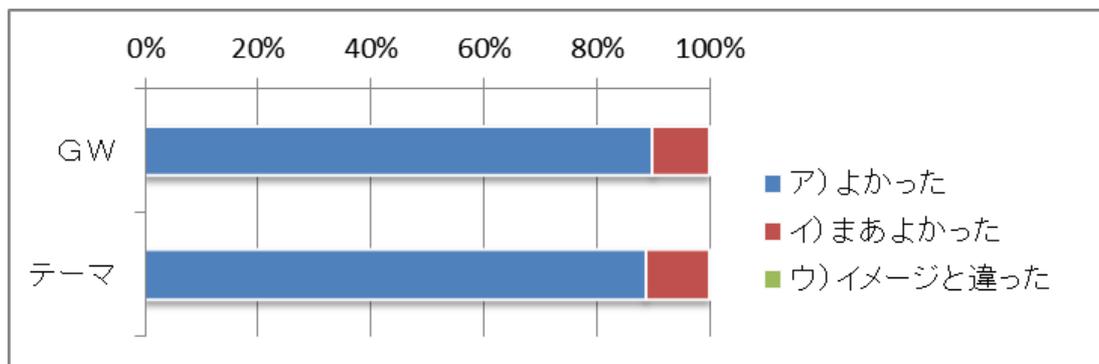
1 回答者



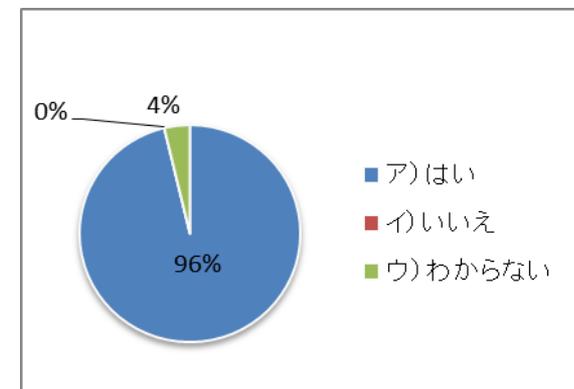
3 今回の研修会で新たに知り合った人数

平均 7.3人

2 プログラムについて



4 今後も参加したいか



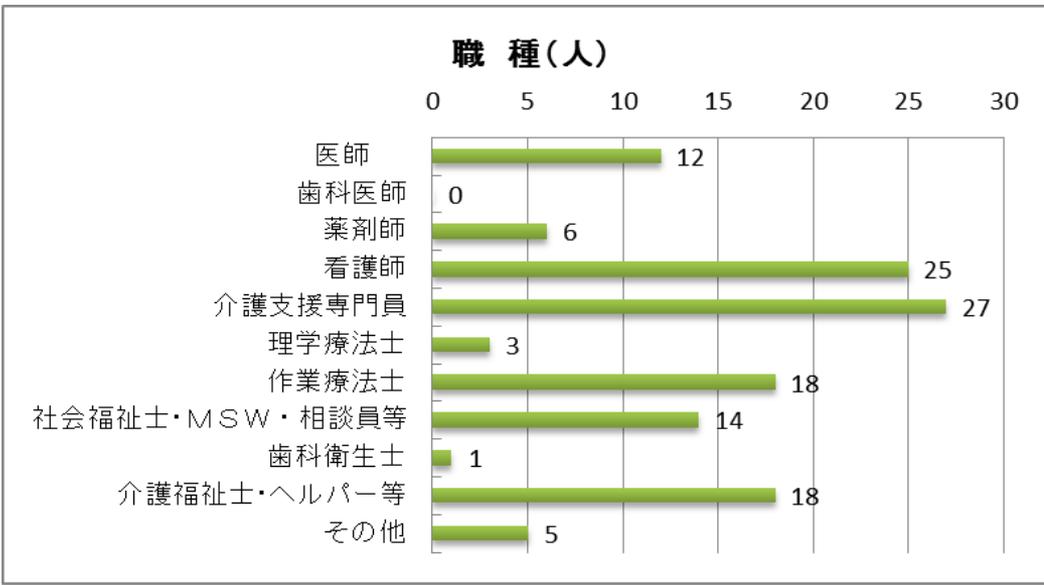
平成26年10月23日

4 研修会に関するご意見・ご感想 (一部抜粋)

- 今回医師やリハスタッフ、医療関係者がいらっしやっただので話が進めやすかったいろんな職種ができること、制度や費用等学ぶことができて楽しかった
- 関わっていく中での見落としに気づけた。大変有難うございました
- 会を重ねるごとに医師との距離が近づいているように感じる
- 回数を重ね、より顔見知り感があつた
- 先生からの意見やコミュニケーションを取り合うことがとても良い時間だった
- 医師にいろいろ尋ねることができて良かった
- もっと他の方と話が出来るようにしてほしい
- 多くの職種の方と話し合えて大変良かった
- 多職種の方とお話が出来て本当に良い機会だった。ありがとうございました
- 勉強になったので、今後も継続して企画をお願いしたい
- また新しい企画をお願いしたい。お世話になりました
- こういう会が回数多くあると良いと思う。とても良かった
- とてもいい時間をもてた
- 初めて参加させていただき有難うございました
- 大変勉強になった

平成26年11月4日

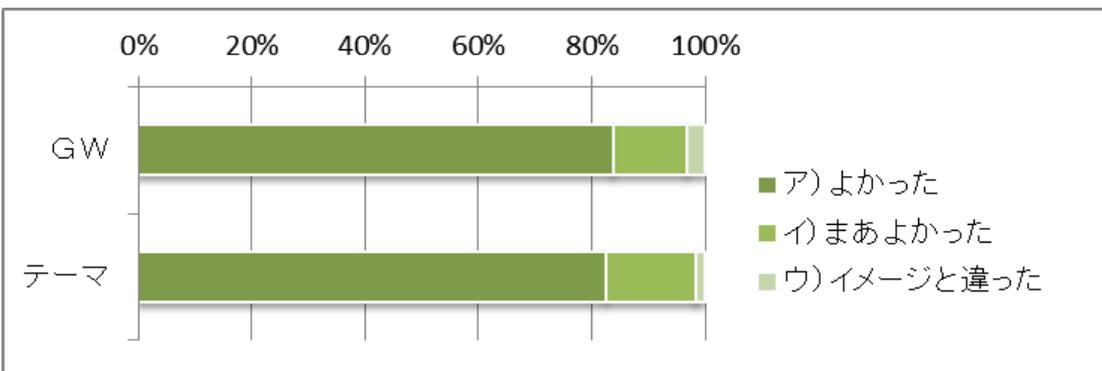
1 回答者



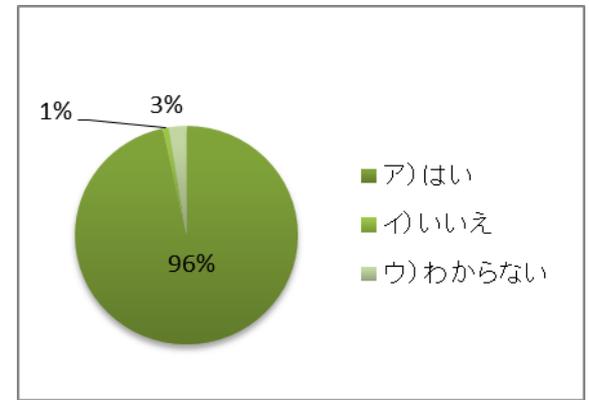
3 今回の研修会で新たに知り合った人数

平均 7.3人

2 プログラムについて



4 今後も参加したいか



平成26年11月4日

4 研修会に関するご意見・ご感想 (一部抜粋)

- 医師の観点から意見を聞いて為になった
- 色々な職種の方から違った視点で意見を聞くことができ、貴重な機会だった
- 医療関係者と話す機会もなかなかないので、新しい情報を得ることができた
- 自分の病院外のスタッフと話すことがあまりないので、様々な職種の方と話せて良かった
- 次回も同じようなケーススタディーを行ってほしい
- 活発な意見が出て素晴らしかった
- 多職種のGWはとても面白く勉強になった
- 医師との連携が苦手になっているので、このような機会は有り難かった
- 在宅の現状等全く分からないので色々な職種の方のお話が聞けて良かった
- 今回は医療的視点が強いものだった。看取りも大事だが、その前のことももう少し話し合いたい
- 何度かターミナルの方と関わりを持ったが、もっと勉強が必要と思った
- 医師やターミナル経験のある訪看の意見が聞けて良かった
- 事例を通しての多職種によるGWは今後の退院調整等日頃の仕事にも活かせるので良かった
- 医師、看護師、ケアマネだけでなく、介護職が中心となる項目もあれば良いかも。
- 宗教関係者、マスコミ関係者の話をテーマにできないか
- 多職種の視点から具体例をもとに様々な意見が聞けたので、とても勉強になった